



（写真）米国防務省 “マルコ・ルビオ国防長官 ドミニカ共和国にてマドゥロ政権の政府専用機を押収”

2025年2月5日（水曜）

## 政治

- 「[USAID ベネズエラへの支援金が26倍に拡大  
～マドゥロ政権 NGOの政治活動費援助捜査～](#)」
- 「[マドゥロ政権 ヤラクイ州知事を土地農業相に](#)」
- 「[解放された米国人と拘束中の米国人リスト](#)」

## 経済

- 「[OVF 1月のインフレ率は前月比7.9%増  
～Cedice 1月の基礎生活費は647ドル～](#)」
- 「[Empire 25年の販売目標は前年比80%増](#)」
- 「[Changan 24年の新車販売台数1698台](#)」
- 「[修理工場 顧客の未払いで税金支払えず](#)」

2025年2月6日（木曜）

## 政治

- 「[米国 マドゥロ政権の政府専用機を押収  
～現時点でマドゥロ政権は特段の表明なし～](#)」

## 経済

- 「[Sinopec ベネズエラ合弁会社の株式32%売却  
～売却相手は Chevron Latinamerica の元代表～](#)」
- 「[Fedecamaras トランプ政権に貿易増の提案](#)」
- 「[トルコ企業 ベネズエラ向け投資を検討](#)」
- 「[GOL Caracas-Brasilia のチケット販売延期](#)」

## 社会

- 「[不法移民告発者に報奨金1000ドルの提案](#)」

2025年2月5日（水曜）

## 政治

「USAID ベネズエラへの支援金が26倍に拡大  
～マドゥロ政権 NGO の政治活動費援助捜査～」

米国で「米国国際開発庁（USAID）」の支援金の使用用途の不透明性について問題になっているが、ベネズエラ野党も USAID から多額の支援を受けており、その資金使用の透明性が疑問視されている（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1174](#)」）。

2月5日 現地メディア「Al Navio」は、USAID によるベネズエラへの支援金に関する記事を投稿した。

同記事によると、USAID によるベネズエラへの支援金額は2014年と2024年を比較して26倍に増加しているという。

「Al Navio」によると、2014年（マドゥロ政権発足2年目）に USAID がベネズエラに拠出した支援金は809万ドルだったという。

しかし、14年以降ベネズエラ向けの支援金額は増加を続けており、2024年には2億1102万ドルに達したという。

また、2014年から24年までに USAID は総額11億2868万ドルをベネズエラ案件に拠出していたと報じている。

なお、2024年に USAID がベネズエラに拠出した2億1102万ドルのうちの1億3230万ドルは「人道支援」の名目で拠出され、3310万ドルは「民主主義、人権、統治の保護」の名目で拠出され、1455万ドルは「ベネズエラ医療」の名目で拠出されていたという。

なお、この支援金を受け取るのは基本的にベネズエラで人道支援活動を行う「非政府系団体（NGO）」であり、野党政治家ではない。

しかし、実質的に野党政治家が支援金を受け取る NGO を選んでおり、NGO 経由で野党政治家に資金がキックバックされている構造が指摘されている。

ベネズエラ人ジャーナリストのパトリシオ・ボレオ氏が運営するニュース情報番組「Factores de Poder」によると、USAID の支援金に関して、USAID 自身が2021年に作成した報告書に「人道支援に充てられたことが確認できている金額は全体の2%」と明記されていたという。

このような流れを受けて、マドゥロ政権のディオスダード・カベジョ内務司法相は、NGO の資金調査を進めると発表した。

カベジョ内務司法相は、「NGO が2023年に野党が実施した予備選挙（大統領選の野党統一候補を決めるための選挙）の資金を供給した」と指摘。その資金は、米国のシンクタンク「Wilson Center」から流れていると訴えた。

## 「マドゥロ政権 ヤラクイ州知事を土地農業相に」

2月5日 マドゥロ大統領は、ヤラクイ州の知事を務めていた Julio León Heredia 氏を土地農業相に任命した。

Julio León Heredia 氏は、2008年から現在までヤラクイ州知事を務めていた人物（知事選に4度当選）。

ヤラクイ州は農畜産業が盛んな土地ということもあり、土地農業相に任命されたと思われる。

なお、これまで土地農業相を務めていたのは、ベネズエラ空軍に所属していた軍人の Menry Fernández 氏。2024年8月に土地農業相に就任したが、半年で交代することになる。



（写真）Bancaynegocios

“Julio León 新土地農業相（元ヤラクイ州知事）”

## 「解放された米国人と拘束中の米国人リスト」

1月31日 米国の Grenell 特使とマドゥロ大統領は協議を実施。マドゥロ政権は、拘束していた米国人6名を解放した（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1173](#)」）。

Grenell 特使は、解放された6名と一緒に撮影した写真を投稿したが、解放された人物の名前は明らかにしていなかった。

また、Grenell 特使は、インタビュー番組で「まだ少なくとも6名の米国人が拘束されている」とコメントしていた。

本件について、NGO「Foro Penal」は、マドゥロ政権が解放した米国人6名と現在もマドゥロ政権が拘束している米国人のリストを公表した。

リストは以下の通り。

上の6名が今回解放された米国人で、下の7名がまだ拘束されている米国人だという。

| PRESOS POLÍTICOS EN VENEZUELA                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| AMERICANOS                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | AL 5 DE FEBRERO DE 2025 |
| AMERICANOS PRESOS POLÍTICOS EXCARCELADOS                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                         |
| 1. David Estrella                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                         |
| 2. David Guttenberg Guillaume                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                         |
| 3. Aaron Barrett Logan                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                         |
| 4. Eric Auther                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                         |
| 5. Gregory David Werber                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                         |
| 6. Samuel Batista                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                         |
| AMERICANOS PRESOS POLÍTICOS QUE SE MANTIENEN ENCARCELADOS                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                         |
| 1. Wilbert Joseph Castañeda Gómez                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                         |
| 2. Joseph Saint Claire                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                         |
| 3. Jonathan Pagan González                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                         |
| 4. Lucas Hunter                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                         |
| 5. Jorge Marcelo Vargas                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                         |
| 6. Renzo Yasir Huamanchumo Castillo (Residente - LPR)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                         |
| 7. Fabian Buglione Reyes (Residente - LPR)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                         |
|   foro penal.com  @ForoPenal  @ForoPenal |                         |
| <b>Foro Penal</b> <span>#QueSeHagaJusticia</span>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                         |

（写真）Foro Penal

## 経 済

「OVF 1月のインフレ率は前月比7.9%増  
～Cedice 1月の基礎生活費は647ドル～」

「ベネズエラ金融観測所（OVF）」は、2025年1月のインフレ率が先月比7.9%増だったと発表。

2024年11月は同12.5%増、12月は同14.8%増だったので、ここ数カ月と比較するとインフレはやや鈍化したことになる。

2024年2月～25年1月までの12カ月分の累積インフレ率は91.3%となった。

最もインフレが激しかった分野は「医療」で先月比11.5%増。次いで「教育」が同10.3%増、「衣類・靴」が同10%増と続いた。

また、非政府系団体「Cedice Libertad」は、食費や交通費・医療費など61品目で構成される基礎生活費を調査している。

同団体によると、2025年1月の基礎生活費は34,185.83ボリバル（先月比0.58%減）。ドルに換算すると647.36ドル（同2.33%減）だった。

また、前年同期（2024年1月）と比べると、ボリバル建てでは78.78%増、ドル建てでは22.29%増となった。

## Resultados Generales

**Cesta Cedice**

|             |                  |
|-------------|------------------|
| <b>Bs</b>   | <b>34.185,83</b> |
| <b>US\$</b> | <b>647,36</b>    |

**Variación quincenal (%)**

|             |              |
|-------------|--------------|
| <b>Bs</b>   | <b>-2,86</b> |
| <b>US\$</b> | <b>-1,23</b> |

**Variación mensual (%)**

|             |              |
|-------------|--------------|
| <b>Bs</b>   | <b>-0,58</b> |
| <b>US\$</b> | <b>-2,33</b> |

**Variación interanual (%)**

|             |              |
|-------------|--------------|
| <b>Bs</b>   | <b>78,78</b> |
| <b>US\$</b> | <b>22,29</b> |

また、都市別ではカラカスの基礎生活費が最も高く38,562.12ボリバル（741.93ドル）。ボリバル建てでは先月比3.44%減、ドル建てでは4.49%減だった。

他、マラカイボは、34,088.09ボリバル（643.2ドル）。バレンシアは、29,517.7ボリバル（556.94ドル）となっている。

## Cesta Cedice

| Ciudad    | Moneda / Valor |        |
|-----------|----------------|--------|
|           | Bs             | US\$   |
| Caracas   | 38.562,12      | 741,93 |
| Maracaibo | 34.088,09      | 643,2  |
| Valencia  | 29.517,7       | 556,94 |

## Variación mensual (%)

| Ciudad    | Moneda / Valor |       |
|-----------|----------------|-------|
|           | Bs             | US\$  |
| Caracas   | -3,44          | -4,49 |
| Maracaibo | 1,09           | -0,94 |
| Valencia  | 1,44           | -0,94 |

（写真） Cedice Libertad

「Empire 25年の販売目標は前年比80%増」

「Empire Keeway」は、中国系のバイクメーカー「Keeway Motor」のバイクをベネズエラ国内で組み立て、販売している。

「Empire Keeway」の Alirio Plaza 社長は、「我々はこの4年間で販売数量を2倍に増やすことに成功した」「2025年は前年比80%増を目標にする」と述べた。

Plaza 社長は、バイク販売増の要因について「人々は移動手段を求めており、特に経済的なバイクの需要が高まった」と指摘。「バイク購入にかかる融資制度の充実が販売増に貢献した」との見解を示した。

また、2025年の「Empire Keeway」の目標について、「ベネズエラ国内の生産台数20万台超」「現在の国内雇用者数を800人から1000人に増やす」とした。

#### 「Changan 24年の新車販売台数1698台」

中国系自動車メーカー「Changan Auto」の2024年の新車販売台数は1698台。

車種別の販売台数では「Alsvin Sincrónico」が527台で最も多く、次いで「CS55 PLUS」が417台、「Hunter」が375台と続いた。

また、Changan は2025年の計画としてベネズエラ国内で電気自動車「Benni」の販売を計画しているという。ただし、「Changan Auto」の広報担当は、「販売のためには国内で適切な環境があることが前提」と補足。

2025年も最も販売される新車は「Alsvin Sincrónico」になるとの見通しを示した。

他、2025年中にベネズエラ消費者の需要に沿った車種を投入する予定とした。

#### 「修理工場 顧客の未払いで税金支払えず」

ベネズエラ国内で需要の高い業種の1つとして、自動車などの整備保守業が挙げられる。ただし、メカニックの約70%は無許可営業を行っているという。

「全国工場メカニック商工会（Canatame）」の Gino Fileri 代表は、現在も整備保守業務のインフォーマルセクターの状況は改善していないと指摘した。

また、現在の多くの修理工場が抱える問題として、「修理完了あるいは、顧客からの発注を受けて部品を購入したが、顧客が支払いをしていない」という。

支払いが完了していないため、部品あるいは修理後の自動車が工場に残っており、問題になっている。

また、支払いは完了していないが、税金を支払う必要があり、整備業者のキャッシュフローがひっ迫しているという。

#### 2025年2月6日（木曜）

##### 政 治

#### 「米国 マドゥロ政権の政府専用機を押収

～現時点でマドゥロ政権は特段の表明なし～

2月6日 米国のマルコ・ルビオ国務長官は、ドミニカ共和国を訪問。同地で保管されていた PDVSA が保有する飛行機「Dassault Falcon 2000EX（YV3360）」を押収した。

「Dassault Falcon 2000EX（YV3360）」は、実質的にマドゥロ政権の政府専用機として使用されていた。

これまで同機体でマドゥロ大統領やデルシー・ロドリゲス副大統領らがギリシャ、トルコ、ロシア、ポルトガル、クラサオ、アルゼンチン、アルーバ、ブラジル、ニカラグア、キューバ、カボベルデ、メキシコ、ウルグアイ、ボリビアなどを渡航した。

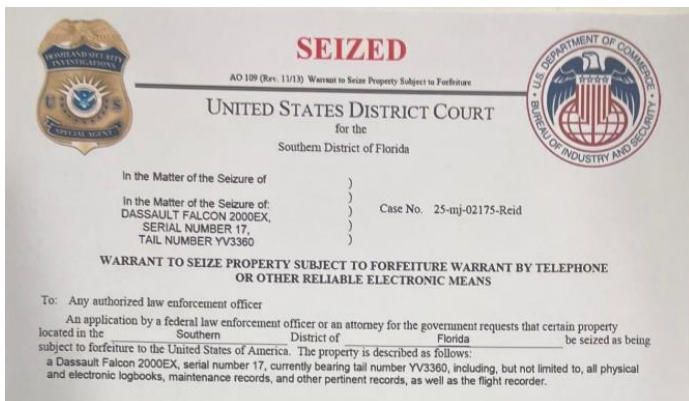
また、「Dassault Falcon 2000EX (YV3360)」は、2024年4月にドミニカ共和国に到着したが、同地で米国の制裁に抵触したとの理由で差し押さえを受けていた。

マルコ・ルビオ国務長官は、大統領機の差し押さえ後に記者会見を実施し、ベネズエラ・キューバ・ニカラグアを批判。

「これらの政権は、地域を不安定化させる」「ベネズエラについては、イランのヒズボラやハマスに協力している」と訴えた。

なお、今回押収した機体はフロリダ州の Fort Lauderdale に移動するという。

2024年9月 米国政府は、ドミニカ共和国に保管されていたベネズエラ大統領機「Dassault Falcon 900EX」を押収した（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1111](#)」）。従って、これで米国政府によるマドゥロ政権の大統領機の押収は2度目になる。



（写真）@OrlvndoA

“「Dassault Falcon 2000EX (YV3360)」の押収を命じる  
米国フロリダ州南部裁判所の指示書”

現時点で、マドゥロ政権は「Dassault Falcon 2000EX (YV3360)」の差し押さえについて特段の見解を表明していないが、トランプ政権を批判する声明を公表することになるだろう。

トランプ政権とマドゥロ政権は、不法移民の送還について合意したばかりだが、この合意と今後の米国政府との協議に影響を与えるのかが注目される。

## 経 済

「Sinopec ベネズエラ合弁会社の株式32%売却  
～売却相手は Chevron Latinamerica の元代表～」

「Amos Global Energy Management LLC (AGEM)」は、中国の「中国石油化工集団 (Sinopec)」からベネズエラ・パリア湾の合弁会社「Petroparia」の株式32%を取得したと発表した。

AGEM は、2019年に「Chevron Latinamerica」の Ali Moshiri 元社長が発足した会社。なお、今回の株式買収について AGEM は OFAC から了承を得ていると説明している。

AGEM によると、同社は2024年5月から Sinopec と Petroparia の株式取得について協議を行っていたという。

これまで Petroparia の株主構成は、60%が PDVSA、32%が Sinopec、8%が Inepetrol（ベネズエラ企業）だった。

「Fedecamaras トランプ政権に貿易増の提案」

「ベネズエラ経団連 (Fedecamaras)」の Adán Celis 代表は、ラジオのインタビュー番組に出演。ベネズエラの現状について見解を表明した。

Celis 代表は、経済制裁でベネズエラを変えることは達成できないと主張。トランプ政権に対して、ベネズエラとの取引増加を求めた。

また、現在のベネズエラ経済に特に必要なものとして、「融資」を挙げ、「融資が無い状態で経済を発展させることは出来ない」との見解を示した。

また、現時点でベネズエラの経済セクターはトランプ政権代表と意見交換を行っていないとコメント。

「大統領選が実施されるまで、Fedecamaras は米国国務省と直接的な対話窓口があったが、その後は対話を行っていない」と説明。

今後、トランプ政権との対話の機会があれば、ベネズエラとの取引を拡大する方策について協議を行いたいとの見解を示した。

#### 「トルコ企業 ベネズエラ向け投資を検討」

ベネズエラのアレックス・サアブ国家生産工業相は、トルコ企業とベネズエラでの投資の可能性について協議した。

また、サアブ国家生産工業相は、ベネズエラ企業がトルコに向けて産品を輸出する可能性について協議。輸入代替産業の育成について検討した。

トルコの企業団体「MUSIAD」は、「ベネズエラでの投資拡大を望んでおり、既にいくつかの投資はベネズエラで行われている」「トルコ企業の技術をベネズエラに投入する」と発表した。

#### 「GOL Caracas-Brasilia のチケット販売延期」

「[ベネズエラ・トゥデイ No.1167](#)」にて、ブラジルの航空会社「GOL」が、3月末から Caracas-Brasilia 便（ボゴタ経由）の運航を再開すると紹介した。

本件について、GOL はベネズエラ行きのチケットの販売を延期すると発表した。GOL の説明によると、チケット販売の延期は「オペレーションの飛行ネットワークの調整」だという。

GOL は、2024年12月に Caracas-Brasilia 便の運航を申請していた。

#### 社 会

#### 「不法移民告発者に報奨金1000ドルの提案」

米国ミズーリ州の David Gregory 上院議員（共和党）は、「米国に滞在する不法移民の情報を提供した者で、実際に不法移民の逮捕につながった場合に1000ドルの報奨金を支払う」との法案（外国人不法移民による違法侵略法案）を提案した。

この提案については「過激な思想に基づいた法案で差別を助長する」として、上院内で多くの反発を受けており、物議をかもしているようだ。

なお、この提案はミシシッピ州で Justin Keen 議員（共和党）が提案していたようだが、今週議会が同法案に関する議論を止めたという。

以上